

※  内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

●製品落下及び転落のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

【躯体への固定】

- ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・タッピンねじは柱、間柱、胴差し等の構造材に確実に止めてください。
- ・独立で取り付けず、必ず躯体に取り付けてください。

【部材の固定】

- ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

【施工前の確認】

- ・バルコニーの奥行きについては、支柱位置が軒げたより先に出ていないことを確認してください。（屋根置き式の場合）
- ・妻ばり・妻笠木は戸袋に固定せず、必ず戸袋逃げ柱に固定してください。

▲注意

●製品倒壊のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

【基礎/柱建て納まりの場合】

- ・コンクリート・モルタルには急結剤は絶対に使用しないでください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・海砂は水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・寒冷地では凍上線より下まで柱を埋め込んでください。凍上により浮上するおそれがあります。

※地下埋設物（給排水管など）に影響を与えないでください。

- ・柱内の水抜きができるよう、柱基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ10）をあけてください。
- ・養生期間は十分（4日～1週間以上）とり、その間重いものをのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

●水漏れのおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

【シーリング処理】

- ・指定の箇所（特に接合部）にシーリング材を充てんしてください。
- ・外壁の上から部材を取り付ける場合は、シーリング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。

●製品腐食のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

【絶縁処理】

- ・亜鉛・ステンレス以外の金属とアルミ形材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 雨どいカバーが飛散するおそれがありますので下記事項を厳守してください。
- ・デッキボードは左右均等に取り付けてください。またデッキボード取付け後、妻ばりとデッキボード端部のすき間が25～30mmであることを確認してください。

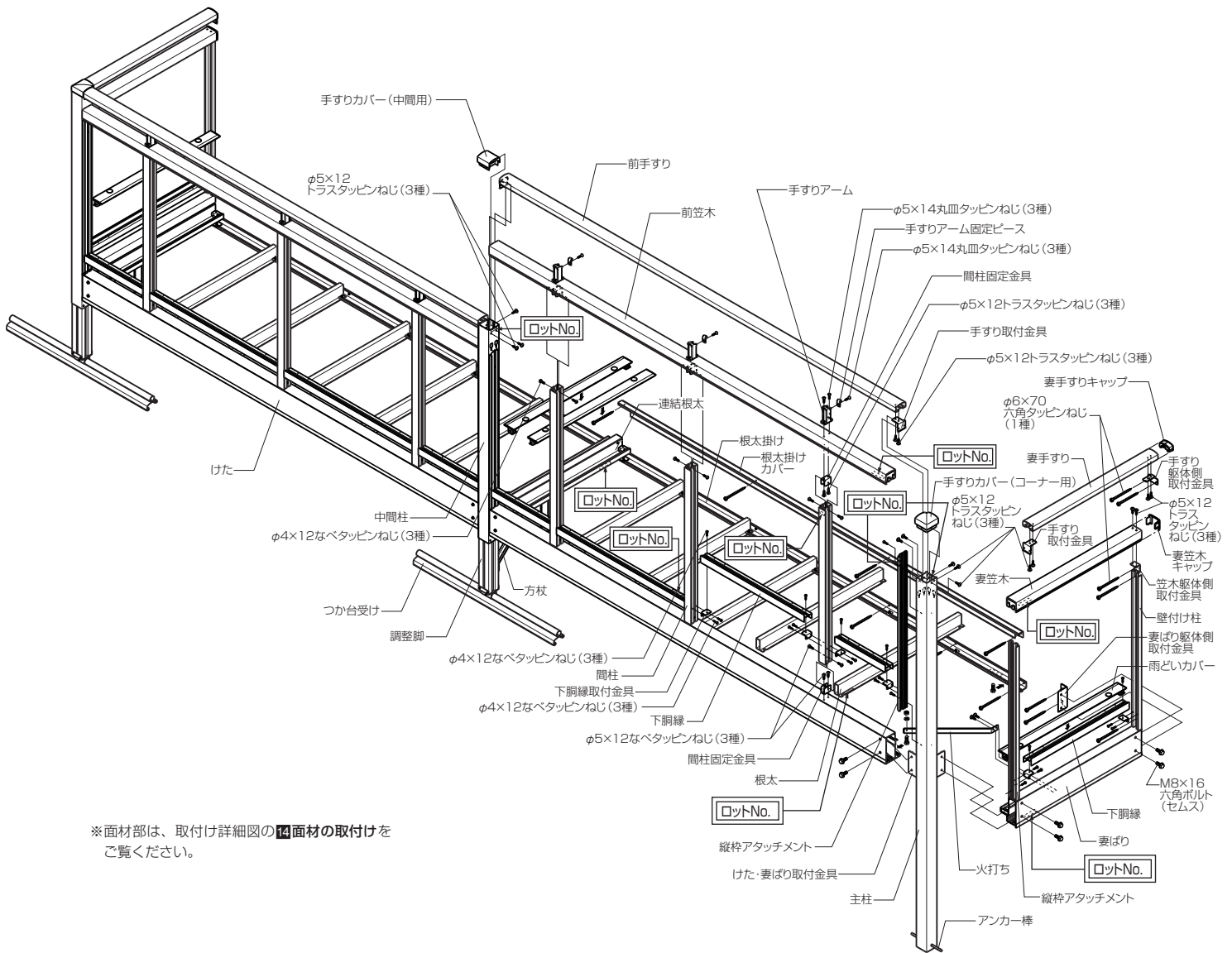
■施工上のお願い

- 水平・垂直は、水準器などで正確に出してください。
- 特殊納まりの取付け説明書は、下記梱包に入っています。

種類	梱包名称	商品コード
戸袋逃げタイプ	戸袋逃げ柱セット	W×B●001,002
片袖タイプ	片袖用妻ばりセット	W×B●052～056,062～066
出隅タイプ	出隅用部品セット	W×B●031,032,036,037
入隅タイプ	入隅用部品セット	W×B●033,034,038,039

●内はB,W,T,G

- 本製品はけた側に水を流す構造となっております。全体をやや前下がり（1/100程度）で施工してください。
- 屋根置き式の場合、調整脚の柱へののみ込みは100mm以上にしてください。

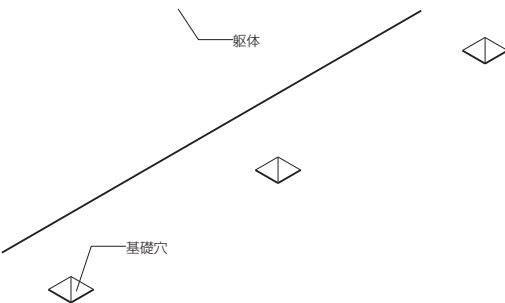


※面材部は、取付け詳細図の14面材の取付けをご覧ください。

■取付け手順

■基礎の施工

(柱建て式の場合)

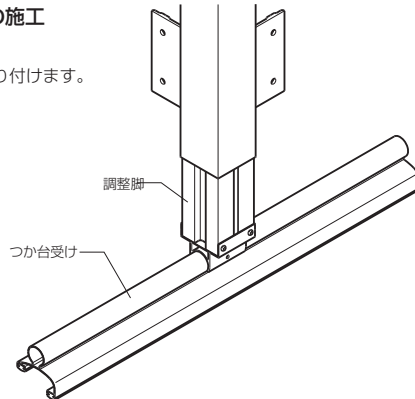


■取付け詳細

■部品の取付け・基礎の施工

●屋根置き式

①調整脚につか台受けを取り付けます。

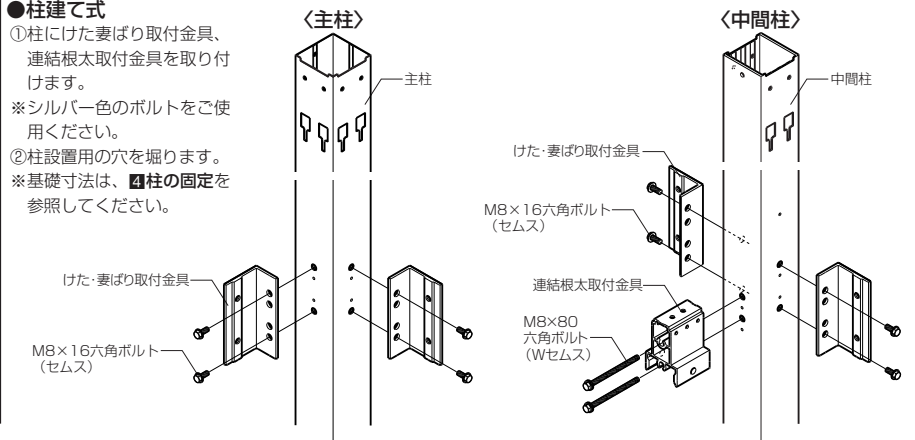


●柱建て式

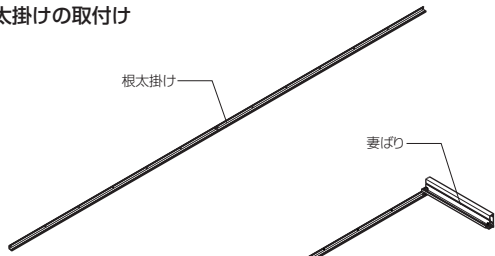
①柱にけた妻ばり取付金具、連結根太取付金具を取り付けます。

※シルバー色のボルトをご使用ください。

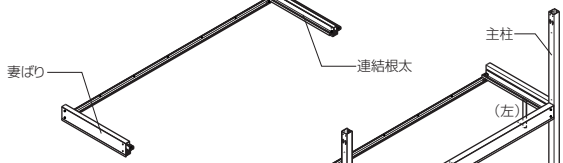
②柱設置用の穴を掘ります。
※基礎寸法は、**4**柱の固定を参照してください。



1 根太掛けの取付け

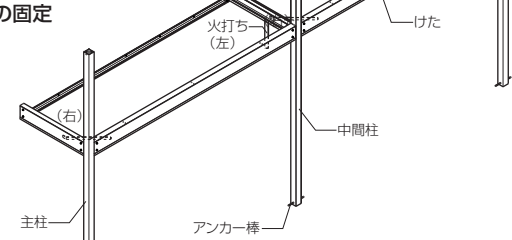


2 妻ばり、連結根太の取付け



3 柱、けた、火打ちの取付け

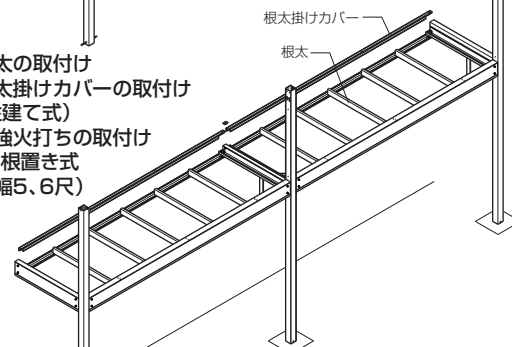
4 柱の固定



5 根太の取付け

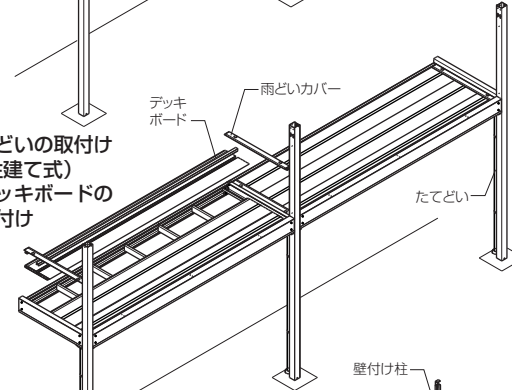
6 根太掛けカバーの取付け (柱建て式)

7 補強火打ちの取付け (屋根置き式 出幅5、6尺)



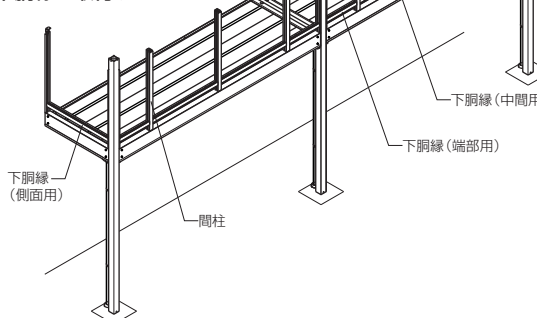
8 雨どいの取付け (柱建て式)

9 デッキボードの取付け



10 壁付け柱・間柱・縦柵アタッチメントの取付け

11 下胴縁の取付け



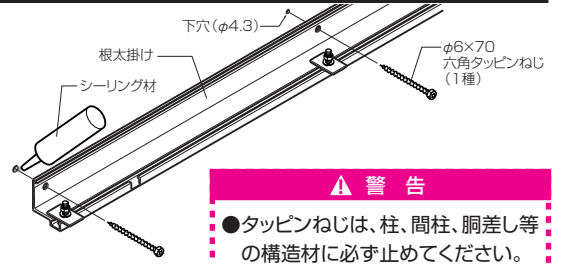
1 根太掛けの取付け

①根太掛けのねじ止め位置に、柱又は間柱等の構造材があることを確認し、取り付けてください。

※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。

※水準器で水平を出してください。

※連結タイプの場合は根太掛けの小口がずれたり、すき間があかない様に注意してください。



▲ 警告

●タッピンねじは、柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず止めてください。

2 妻ばり、連結根太の取付け

①妻ばり及び連結根太の躯体側取付金具を、A図の要領で位置出しし、取り付けます。

※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。

②躯体側の妻ばり止水キャップ周りに、シーリング材を充てんします。(B図参照)

※屋根置き式の場合は不要です。

③デッキ材水密材を張り付けます。

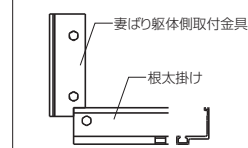
※屋根置き式の場合は不要です。

④妻ばりを妻ばり躯体側取付金具に、連結根太を連結根太取付金具にそれぞれ取り付けます。

⑤妻ばり取付アングルを根太掛けに固定します。(C図)

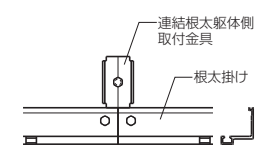
<A図>

<妻ばり部>



根太掛けの角と妻ばり躯体側取付金具をあわせて取り付けます。

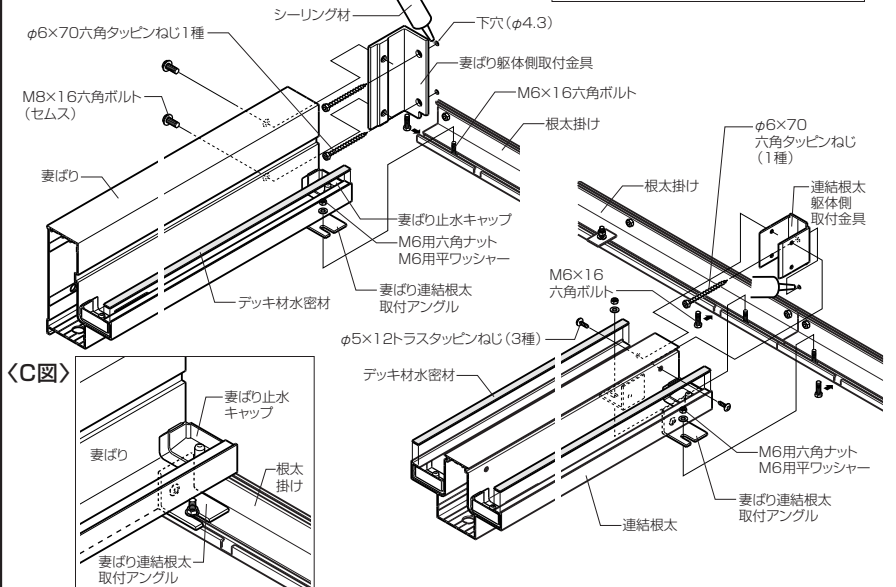
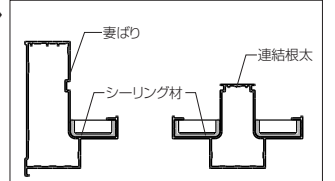
<連結根太部>



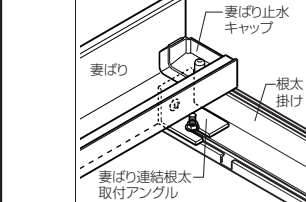
根太掛け接合部と連結根太躯体側取付金具のセンター刻印をあわせて取り付けます。

<B図>

▲ 注意
●指定の個所にシーリング材を充てんしてください。



<C図>



3 柱、けた、火打ちの取付け

①妻ばり、連結根太に主柱、中間柱をそれぞれ取り付けます。

②けたを主柱、中間柱に取り付けます。主柱は柱キャップ取付穴が左右外側へ向くようにしてください。

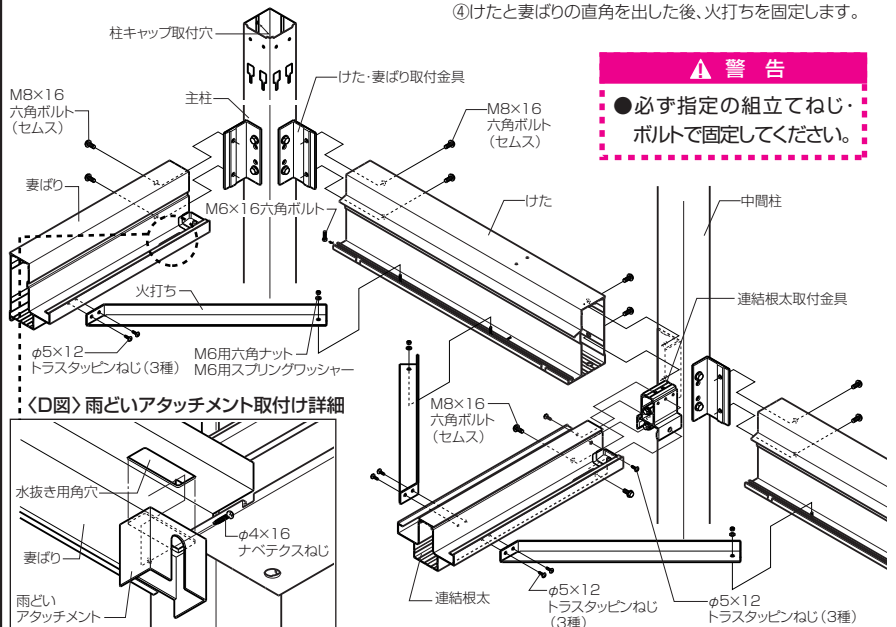
③雨どいアタッチメントを、妻ばり(連結根太)の水抜き用角穴にあわせて取り付けます。

※屋根置き式の場合は不要です。

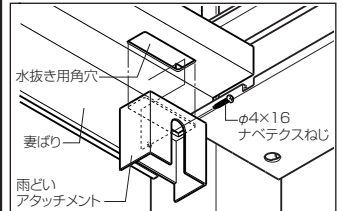
④けたと妻ばりの直角を出した後、火打ちを固定します。

▲ 警告

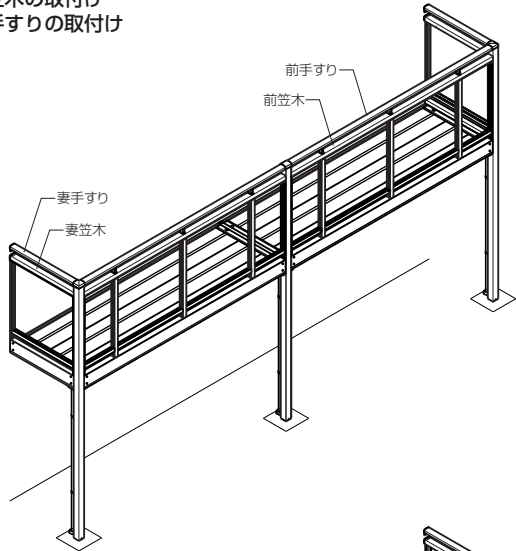
●必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。



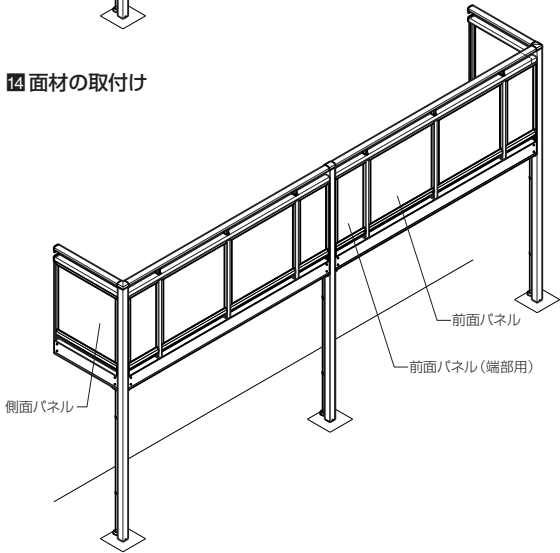
<D図> 雨どいアタッチメント取付け詳細



12 笠木の取付け
13 手すりの取付け



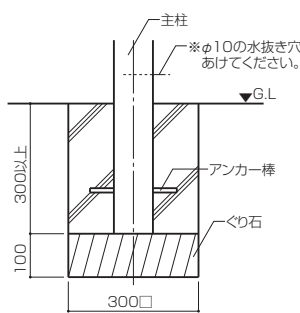
14 面材の取付け



● 柱建て式

- ①けたの水平を出し、柱の高さを調整した後、アンカー棒を柱に差し込み固定します。
 ※全体的にやや前下がりに調整してください。
- ②φ10の水抜き穴をあけます。

■ 柱基礎の作り方



※土など基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こう配をつけてください。

▲ 注意

- ※コンクリート(またはモルタル)に、急結材を絶対に使用しないでください。使用するとアルミが腐食するおそれがあります。
- ※海砂はアルミが腐食するおそれがありますので、水洗いしたものをご使用ください。

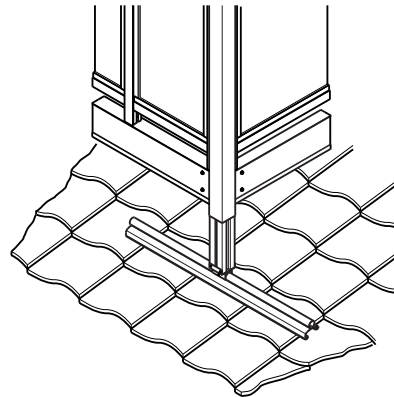
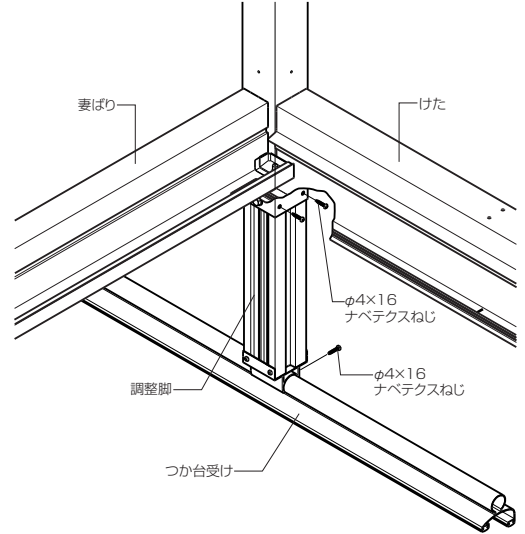
4 柱の固定

● 屋根置き式

- ①けたの水平を出し、高さを調整した後、調整脚を固定します。
 ※調整脚の柱へののみ込みは、100mm以上にしてください。
- ②つか台受けを固定します。
- ③方杖を取り付けます。(連結タイプの場合)
- ④筋かいを取り付けます。(長尺調整脚使用の場合)

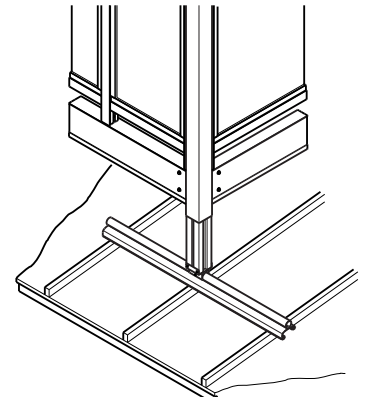
お願い

- 本製品は、けた側に水を流す構造となっております。全体をやや前下がりに(1/100程度)で施工してください。



● 瓦屋根の場合

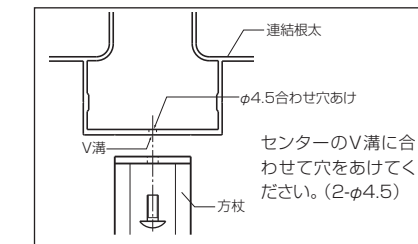
瓦の山に3山以上乗るように、つか台受けを置いてください。瓦の谷の部分は割れやすいので、足で踏んだり、荷重をかけたりしないでください。



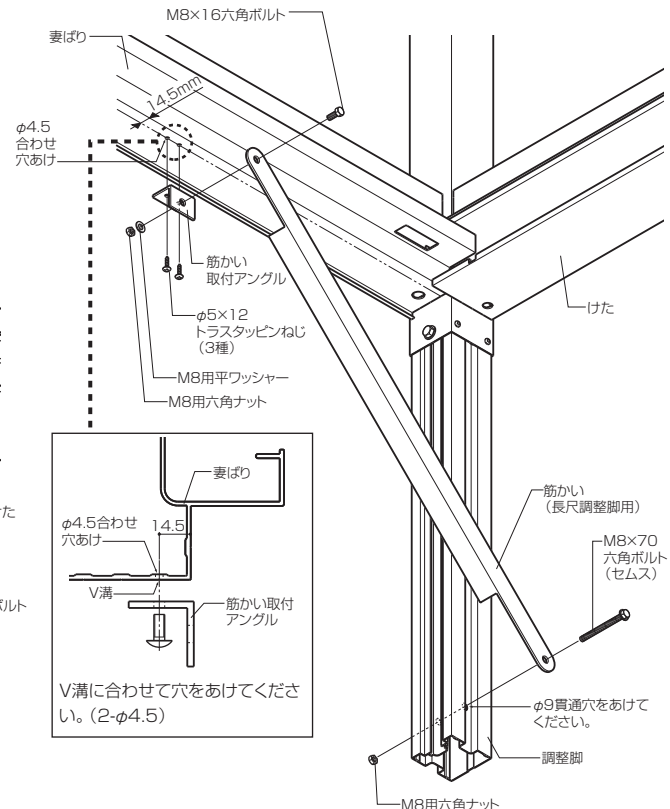
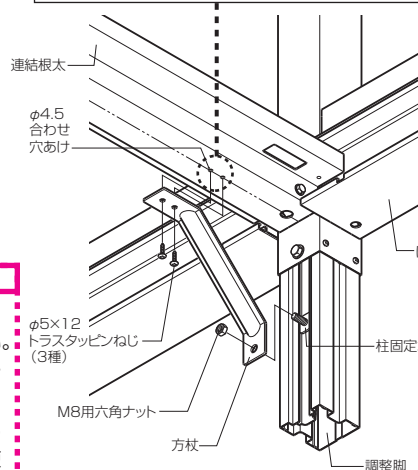
● 瓦棒屋根の場合

つかは瓦棒の上に乗るようにし、つか台受けは、瓦棒3本以上にまたがるようにします。

〔長尺調整脚の場合〕



センターのV溝に合わせて穴をあけてください。(2-φ4.5)



V溝に合わせて穴をあけてください。(2-φ4.5)

5 根太の取付け

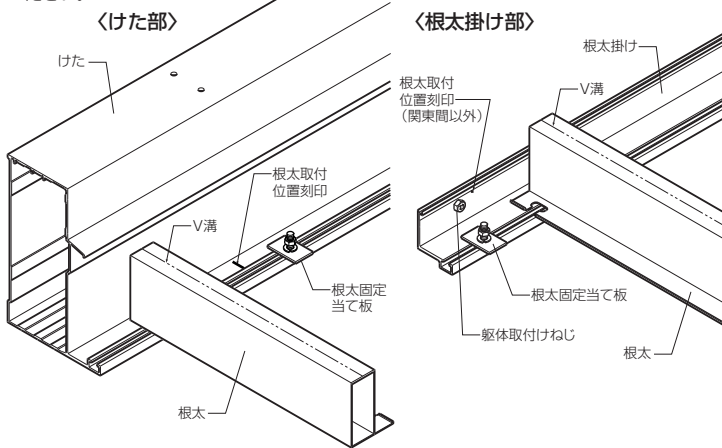
- ①根太を、けたと根太掛けに根太固定当て板で下記要領にて取付けます。
 ※根太は、一定方向全て同じ向きで取付けてください。

●関東間

根太上面のV溝を、けたの根太取付け位置刻印と根太掛けの躯体取付けねじの芯に合わせて固定してください。

●関西間、九州・四国間、メーターモジュール

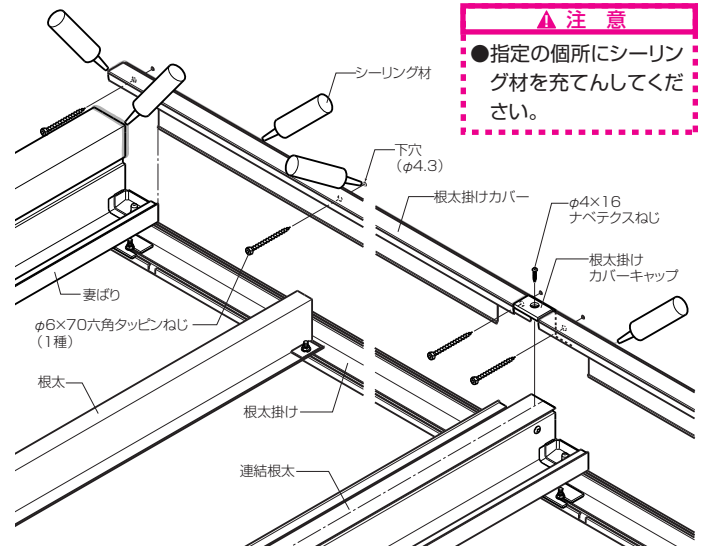
根太上面のV溝を、けた及び根太掛けの根太取付け位置刻印に合わせて固定してください。



6 根太掛けカバーの取付け (柱建て式)

- ①根太掛けカバーを根太掛けの上のせて、左右均等にして固定してください。
 ※下穴 (φ4.3) にはシーリング材を充てんしてください。
 ②根太掛けカバーキャップを取付けてください。(連結タイプの場合)
 ③躯体との接合部及び妻ばり、連結根太との接合部にシーリング材を充てんしてください。

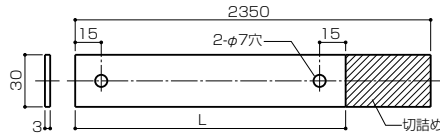
▲注意
 ●指定の個所にシーリング材を充てんしてください。



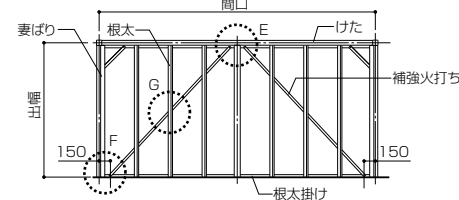
7 補強火打ちの取付け (屋根置き式 出幅5・6尺の場合)

※補強火打ちは、間口2間、出幅6尺用にL=2350で設定されています。その他のサイズは、現場にて長さを調整してください。

①右図に従って、補強火打ちに穴加工をします。

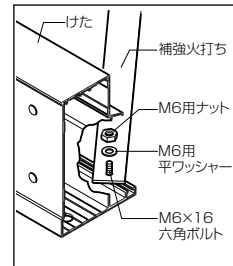


②補強火打ちを根太掛けとけたのボルトホールに取り付けます。(E・F部)

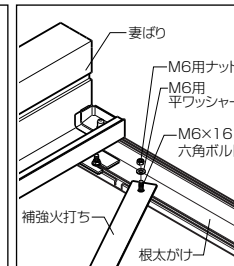


※ボルトホールを切欠いてボルトを挿入してください。
 ③補強火打ちをそれぞれの根太にねじ止めします。(G部)

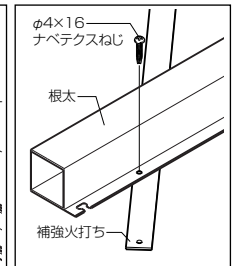
＜E部詳細図＞



＜F部詳細図＞



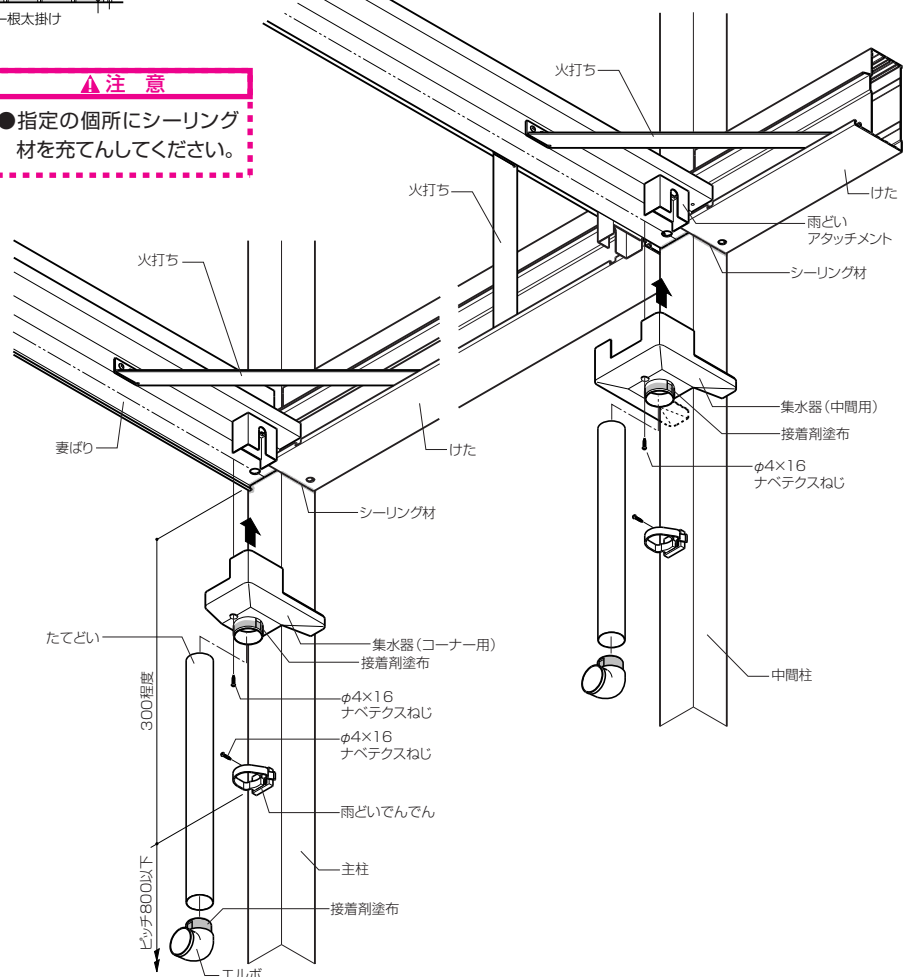
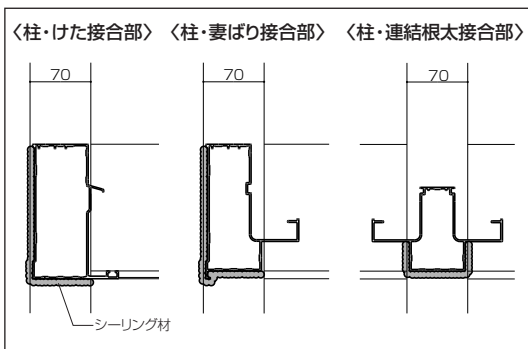
＜G部詳細図＞



8 雨どいの取付け (柱建て式)

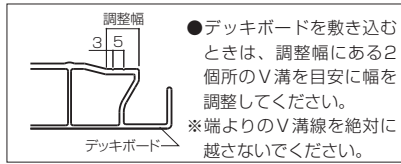
- ①柱とけた、妻ばり(連結根太)の接合部にシーリング材を充てんします。(下図参照)
 ②集水器を取付けます。
 ③主柱(中間柱)に雨どいでんでんを取付けます。
 ※取付けピッチは800以下にしてください。
 ④たてどいを取付けます。

▲注意
 ●指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

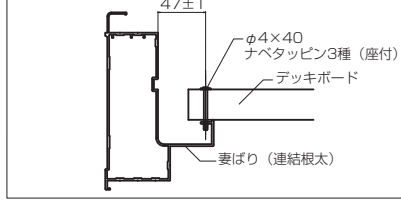


9 デッキボードの取付け

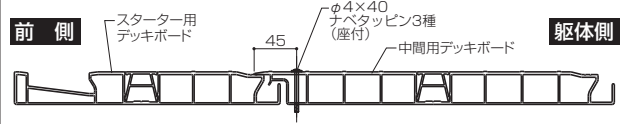
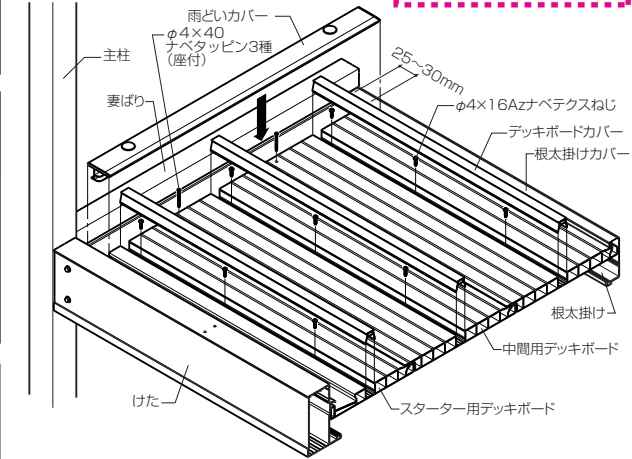
- ① スターター用デッキボードの排水溝両端小口に、デッキ材端部キャップを挿入します。
※デッキ材端部キャップには接着剤を塗ってください。
- ② デッキボードの向きに注意し、前後（根太がけ及び、けた）側へ押しつけるように、また左右均等に取付けてください。
- ③ デッキボードは、端部とすべての根太を必ず指定のねじで固定してください。
- ④ デッキボード連結部の両端部と妻ばり（連結根太）にφ3.5の下穴をあけて、指定のねじで固定してください。
※ねじ止めは47mm±1mmにしてください。雨どいカバーがねじの頭にあたって浮いてしまいます。
- ⑤ けた端部カバーを取り付けます。
- ⑥ 雨どいカバーをセットします。
※5、6尺は雨どいカバーが分割されています。注意ラベルが張ってあるカバーをけた側にセットしてください。



■妻ばり（連結根太）およびデッキボード取付詳細

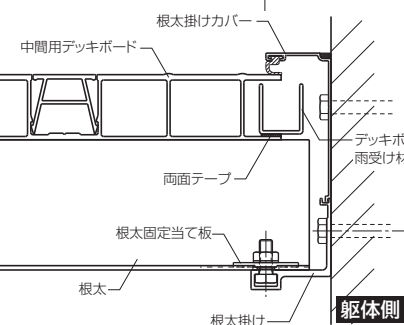
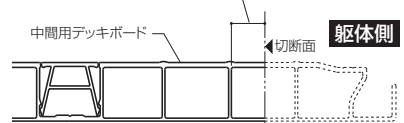


▲注意
●デッキボードは左右均等に取付けてください。

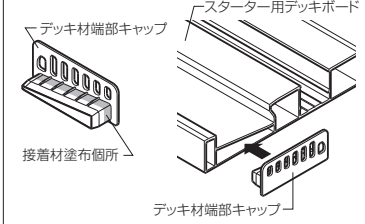


■出幅切詰め時の対応方法（柱建て式）

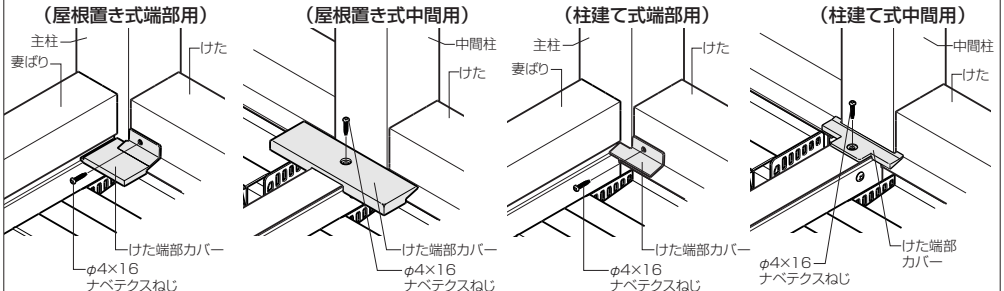
- ① デッキボードを、下図に従って切断してください。
- ② デッキボード雨受け材（別売）に両面テープを張り付けて、デッキボードに取り付けてください。
10mm以上残して切断します。



■スターター用デッキボード詳細



〈けた端部カバー取付図〉



10 壁付け柱・間柱・縦椀アタッチメントの取付け（構造説明図とあわせてご覧ください。）

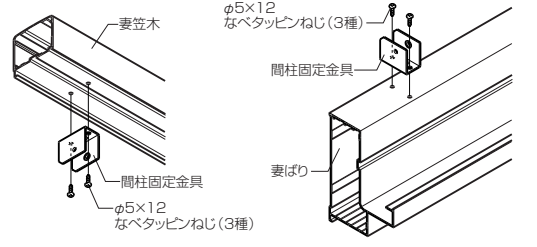
■壁付け柱の取付け

- ① 壁付け柱を妻ばりの上にセットし、垂直及びチリ寸法を見て固定してください。
※壁付け柱には上下左右があります。向きに注意して取り付けてください。（右図は内観右側を示しています。）
- ② 笠木躯体側取付金具を壁付け柱の上にセットし、壁付け柱の穴にあわせて固定してください。
※下穴（φ4.3）にはシーリング材を充て込んでください。

▲注意
●指定の個所にシーリング材を充て込んでください。

■間柱・縦椀アタッチメントの取付け

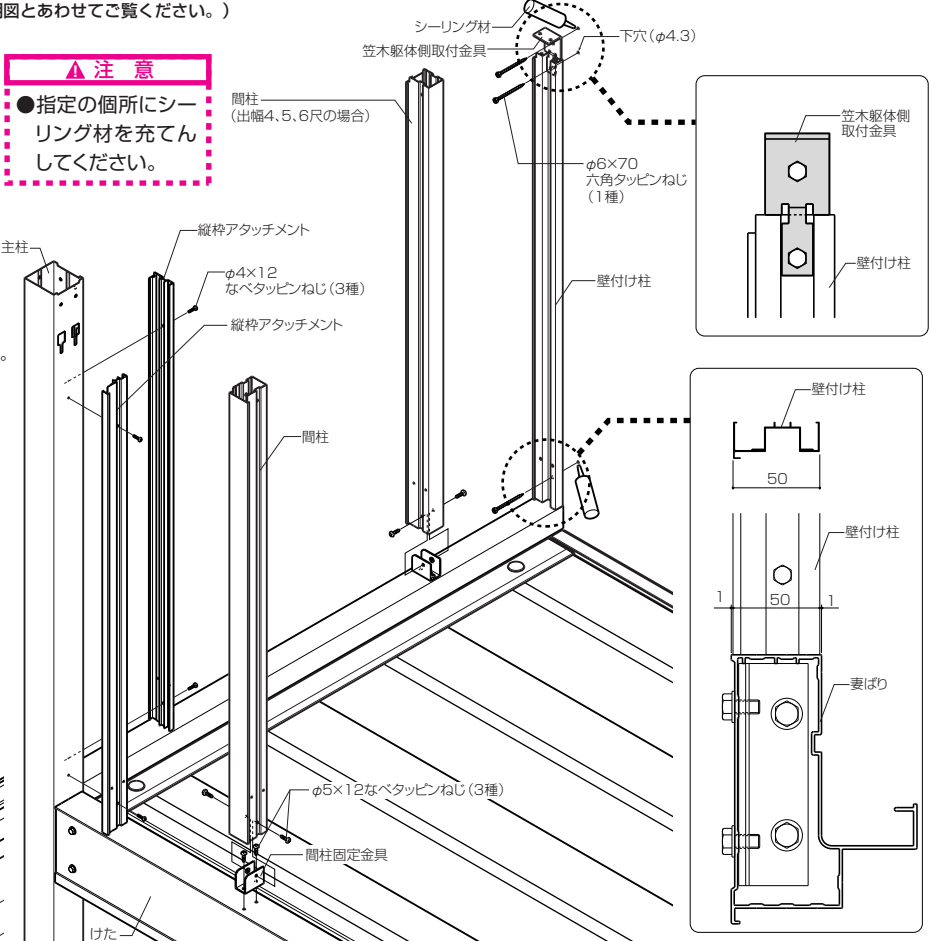
- ① 前笠木、けたに間柱固定金具を取り付けます。
※出幅4、5、6尺の場合は妻笠木、妻ばりにも間柱固定金具を取り付けます。
- ② 間柱を、けた側（妻ばり側）の間柱固定金具に差し込んで固定します。
※間柱には上下があります。切り欠きのある方を上にして、取り付けてください。
- ③ 縦椀アタッチメントを柱に固定します。
※縦椀アタッチメントには上下左右があります。向きに注意して取り付けてください。（右図は内観右側を示しています。）



■下胴縁の取付け

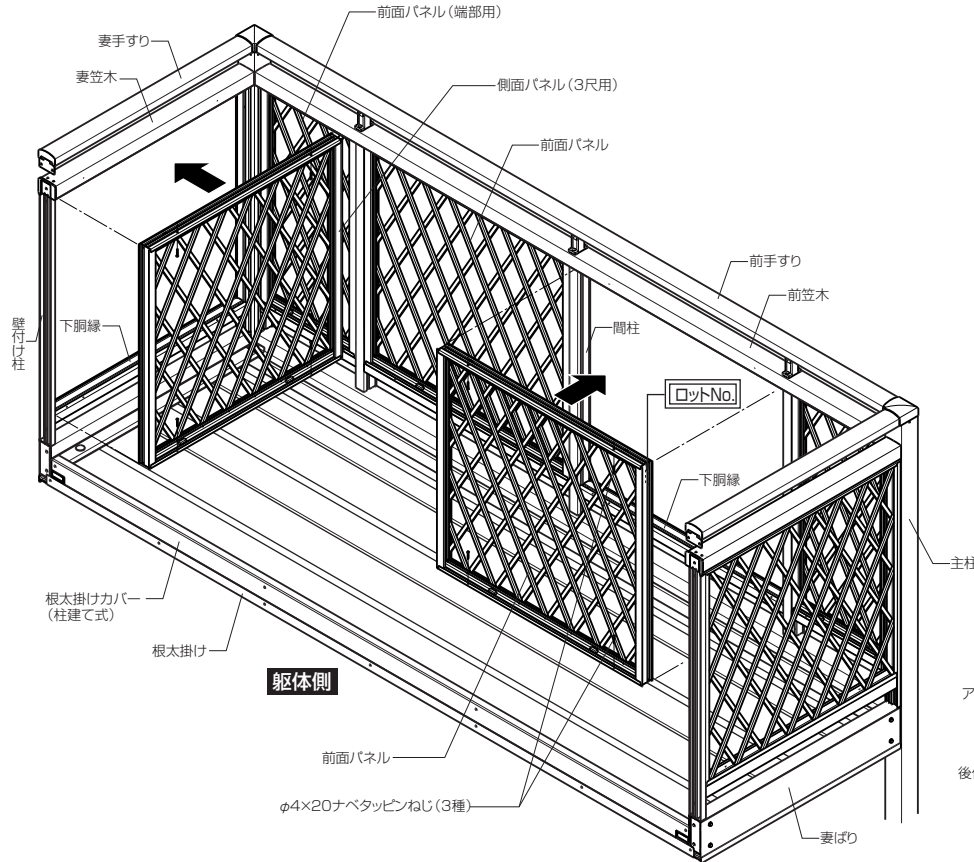
（構造説明図とあわせてご覧ください。）

- ① 壁付け柱・間柱・縦椀アタッチメントに下胴縁取付金具を取り付けます。
- ② 下胴縁を下胴縁取付金具に固定します。

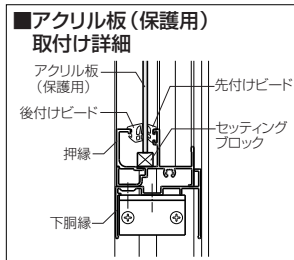
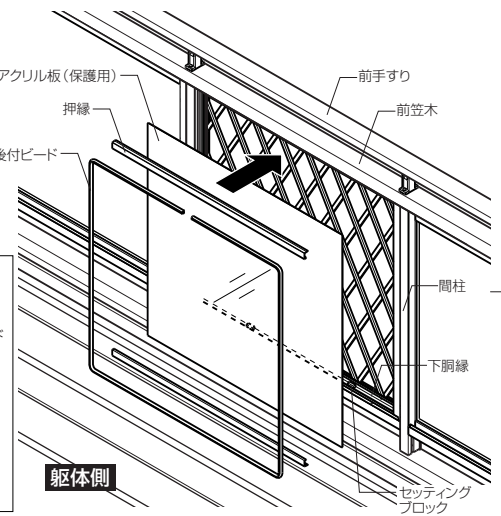
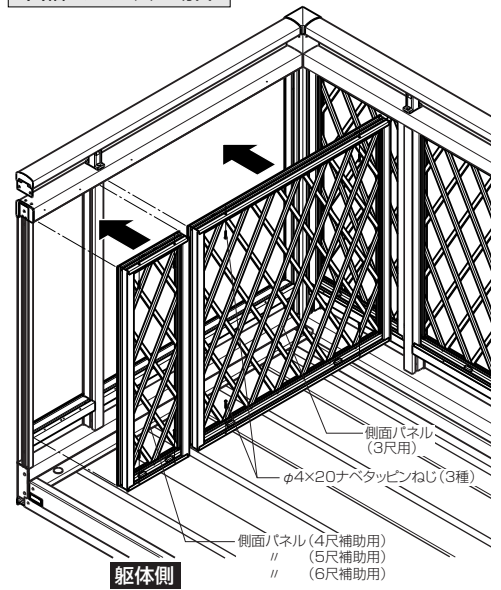


■ヒシクロスパネルの取付け

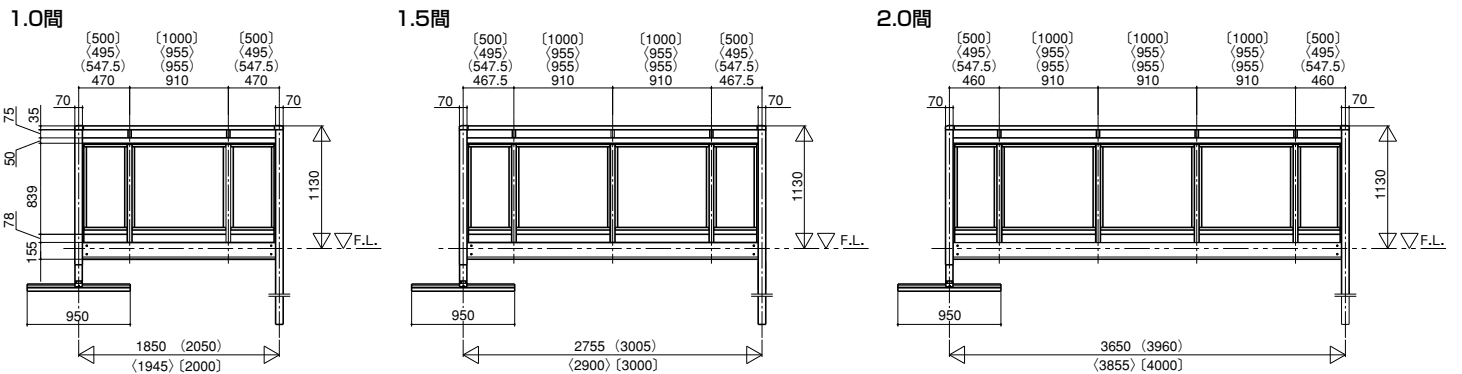
- ①前面パネル、側面パネルを取付けます。
- ②アクリル板(保護用)を押縁、後付けビードで固定します。



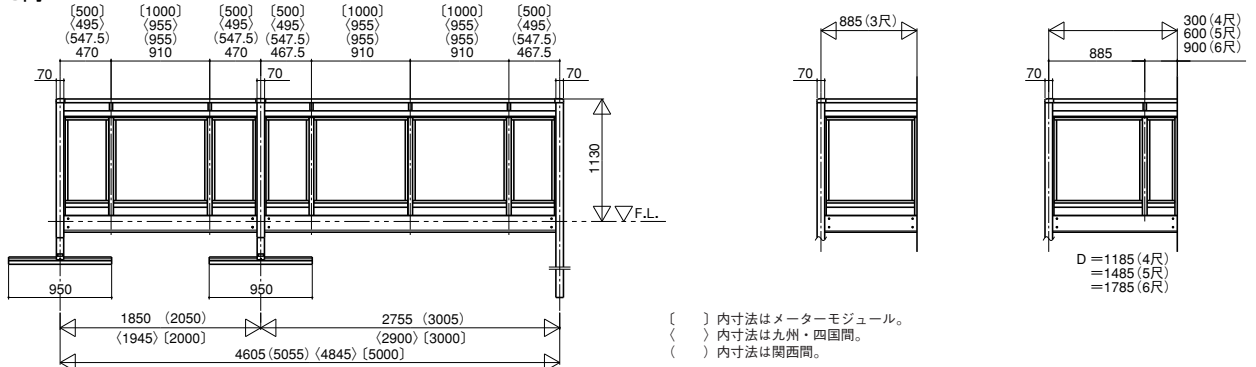
出幅4.5、6尺の場合



■納まり図



連結タイプ 2.5間



- () 内寸法はメートルモジュール。
- [] 内寸法は九州・四国間。
- { } 内寸法は関西間。

